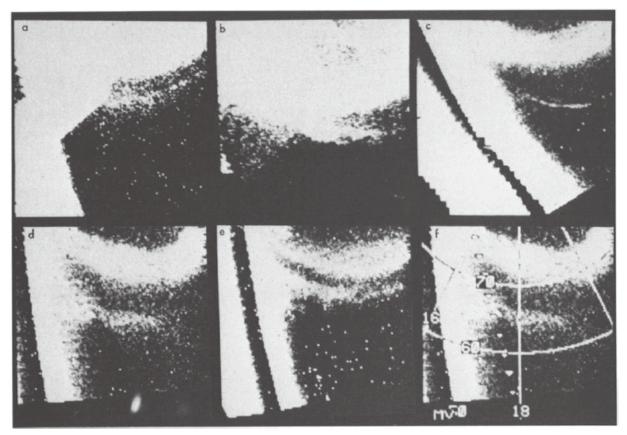
サブオーロラ帯の ダイナミクス

海老原祐輔

- ■サブオーロラ帯のオーロラ
- ■サブオーロラ帯のプラズマ流

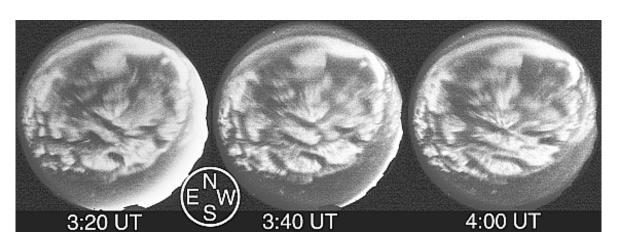
サブオーロラ帯のパッチ状オーロラ



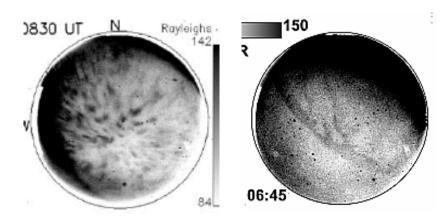
Anger et al. (1978, JGR)

- Dst, Kpとの相関は無し。
- 630 nmの増光は無し、電子温度の増加も無し。
- ・ 磁気経度270度付近でよく観測される(アラスカー西部カナダ) ミラー点高度が共役点より著しく低いことが原因か?
- 30 kmスケールの細かさがある。粒子観測によると1.5 kmのスケールもある? (Wallis et al., 1979, JGR)

サブオーロラ帯のパッチ状オーロラ



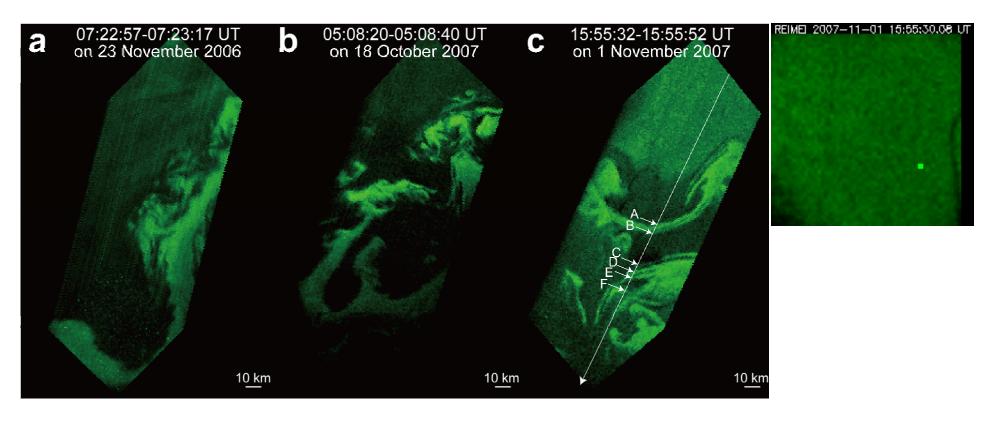
Kubota et al. (2003, GRL)



Pedersen et al. (2007, JGR)

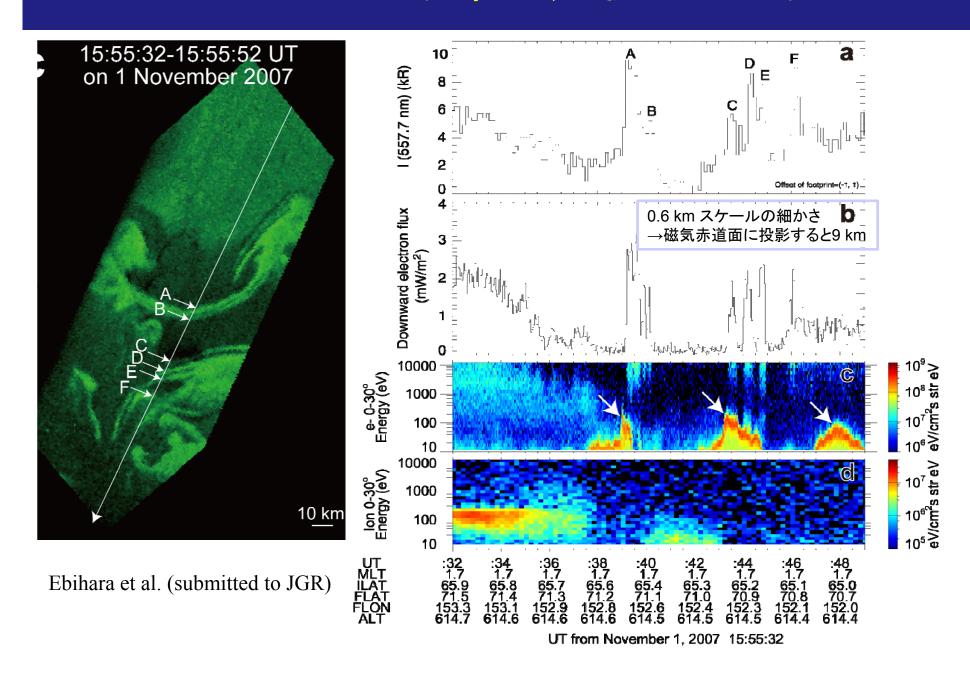
10 km スケールの細かさ

サブオーロラ帯の煙状オーロラ

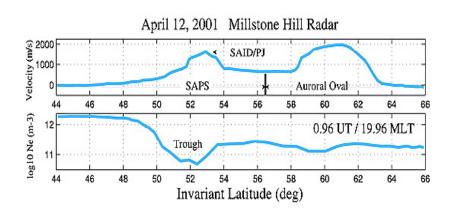


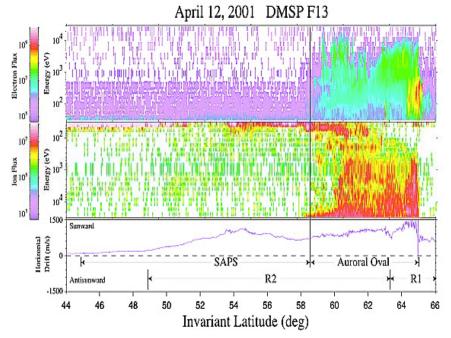
Ebihara et al. (submitted to JGR)

サブオーロラ帯の煙状オーロラ

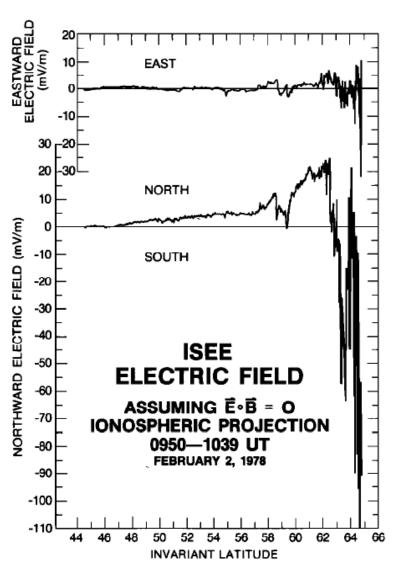


サブオーロラ帯の高速プラズマ流





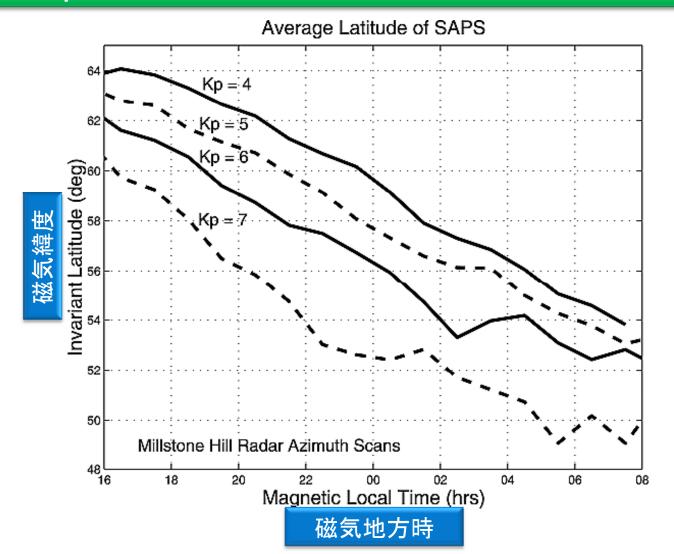
Foster and Vo (2002, JGR)



Maynard et al. (1980, JGR)

Millstone Hillレーダーによる 電離圏プラズマの西向きの高速流

Kpが高いほど、MLTが進むにつれ低緯度に移動



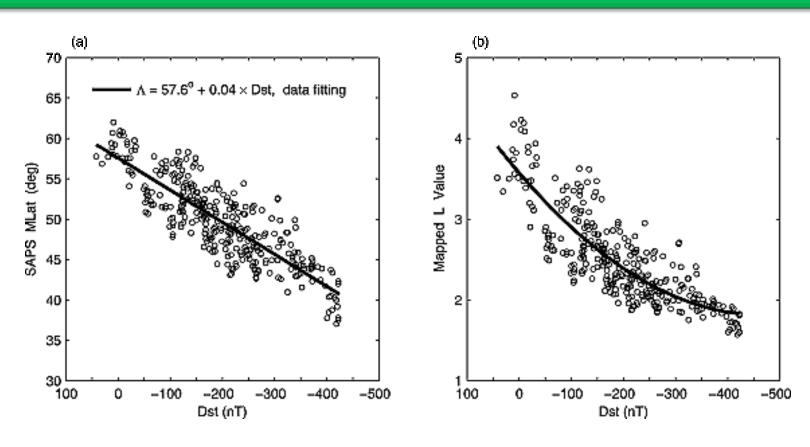


Haystack Observatory/MIT

Foster and Vo (2002)

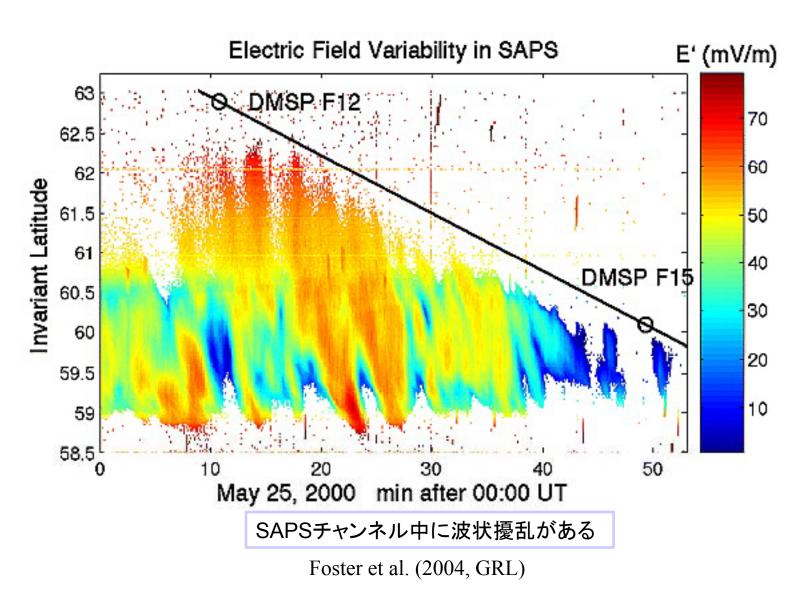
DMSP衛星による 電離圏プラズマの西向きの高速流

Dstが小さいほど低緯度に移動する。 リングカレントとの関連を示唆。



Huang and Foster (2007, JGR)

Millstone Hillレーダーによる 極方向電場の微細構造



北海道-陸別短波レーダーによる

SAPSの微細構造

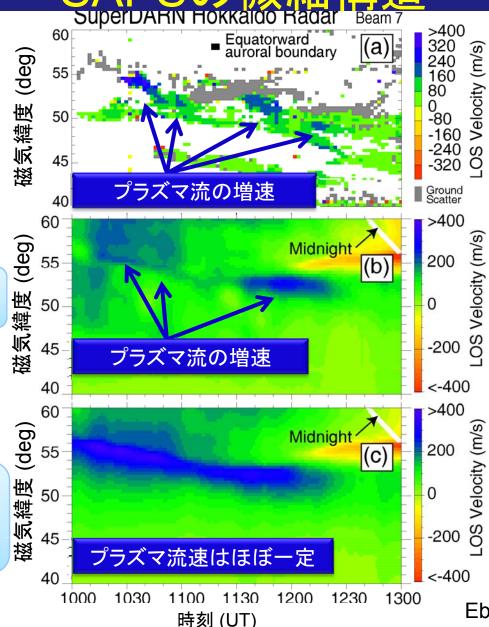


シミュレーション

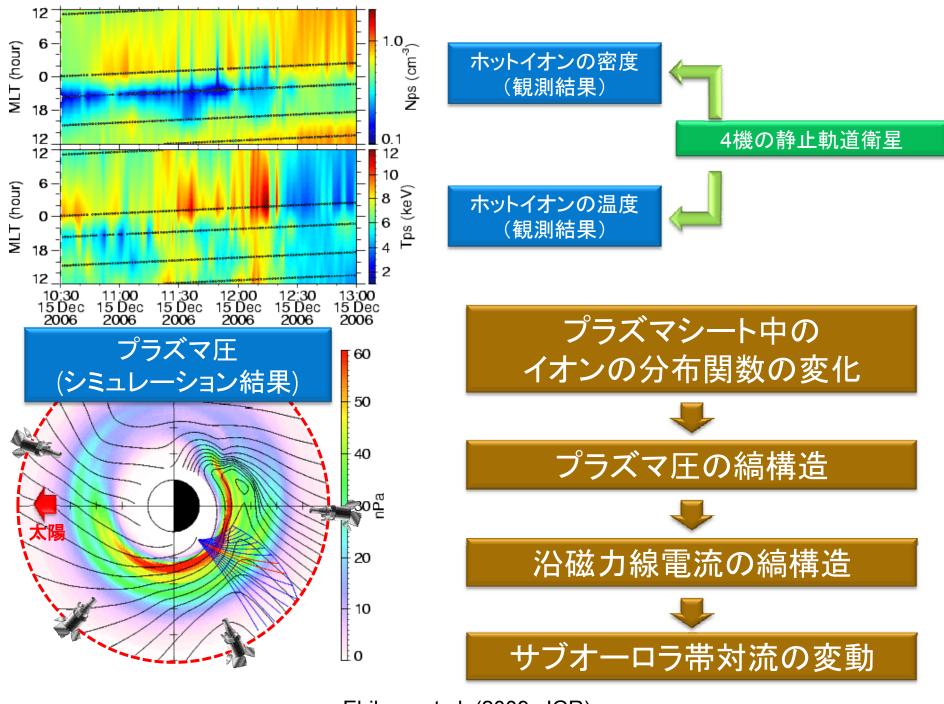
静止軌道上のイオンの密度と温度が変化する場合。

シミュレーション

静止軌道上のイオンの密 度と温度が一定の場合 (0.57 cm⁻³ and 6 keV) [Thomsen et al., 1996]

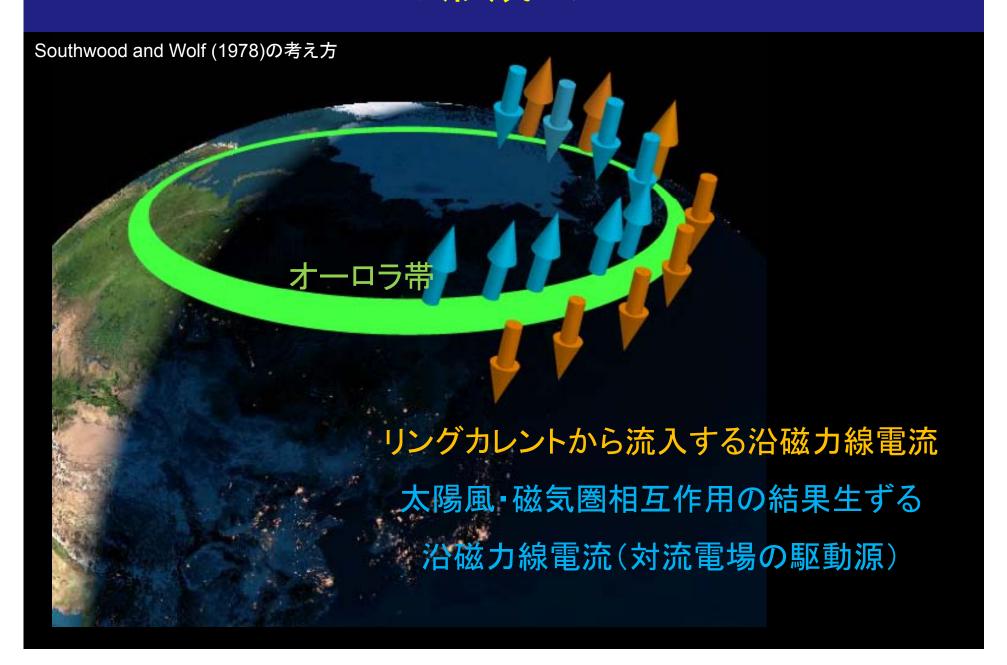


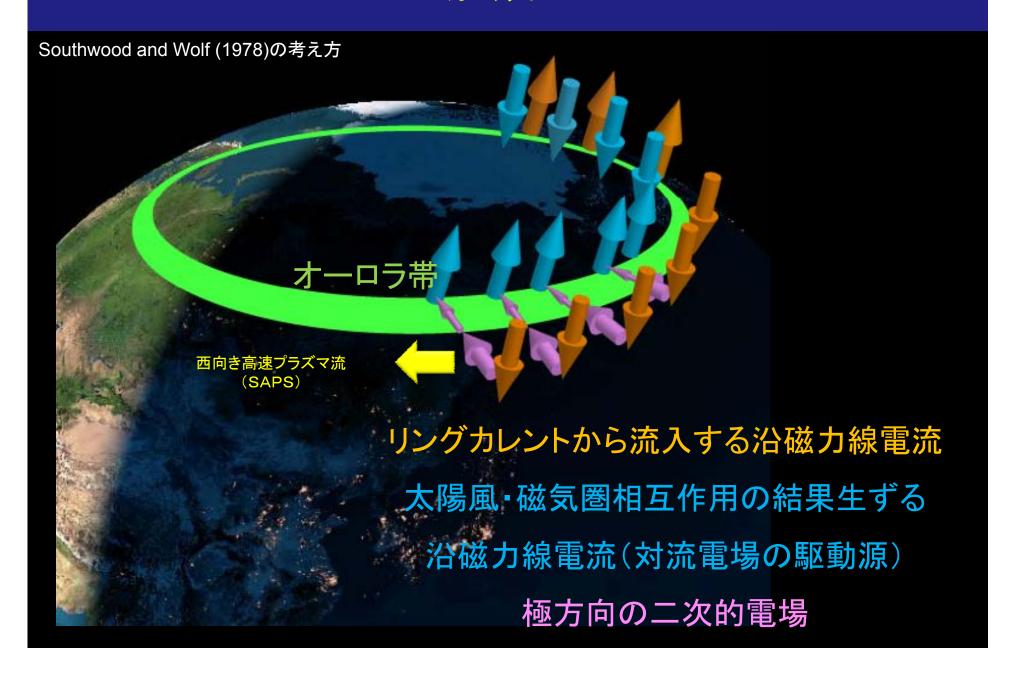
Ebihara et al. (2009, JGR)

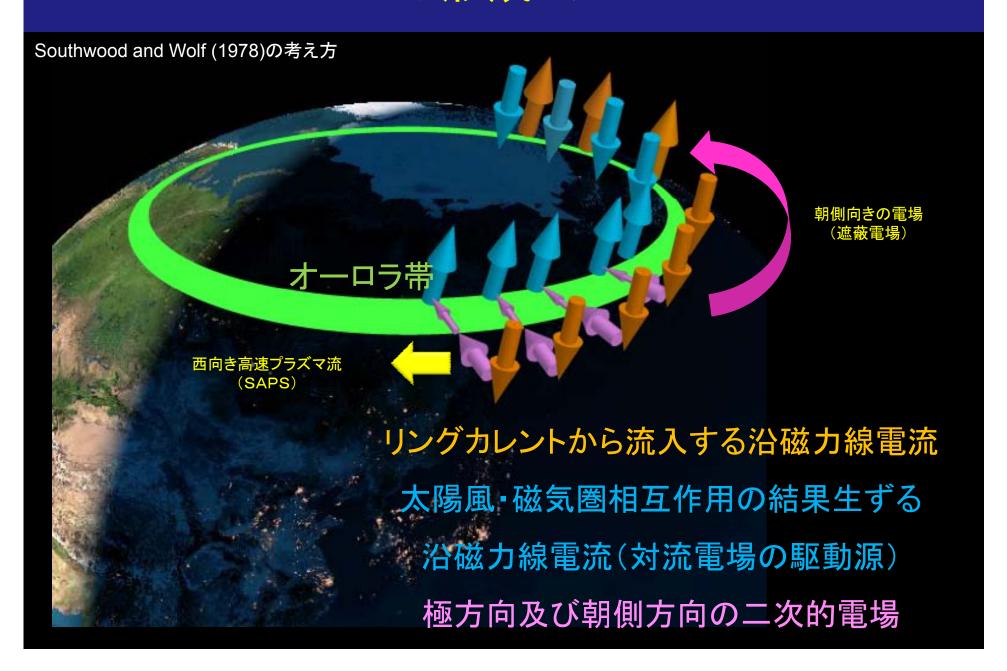


Ebihara et al. (2009, JGR)

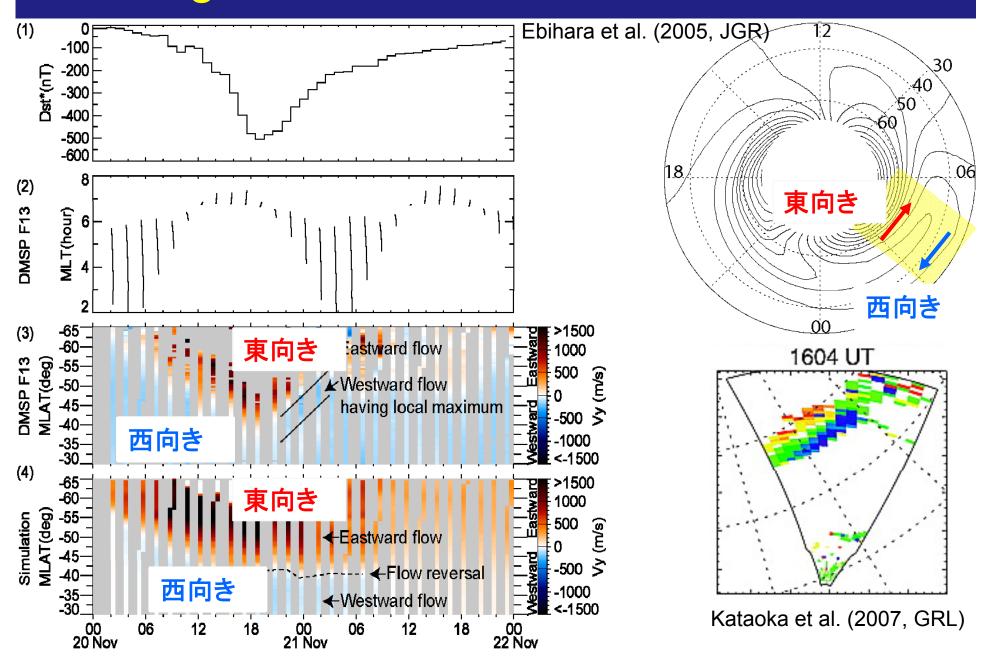






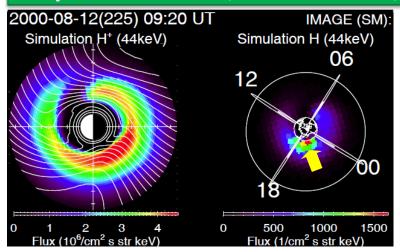


強いRegion 2電流による対流パターンの変形

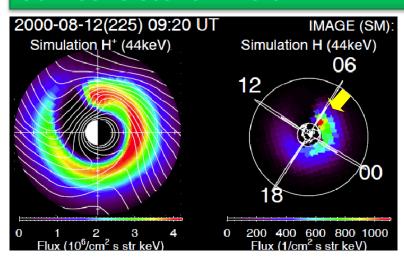


磁気圏粒子環境への影響

Empirical E-field (Weimer 2001)

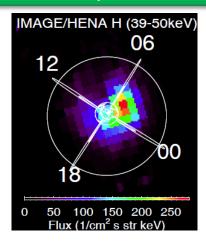


Self-consistent E-field



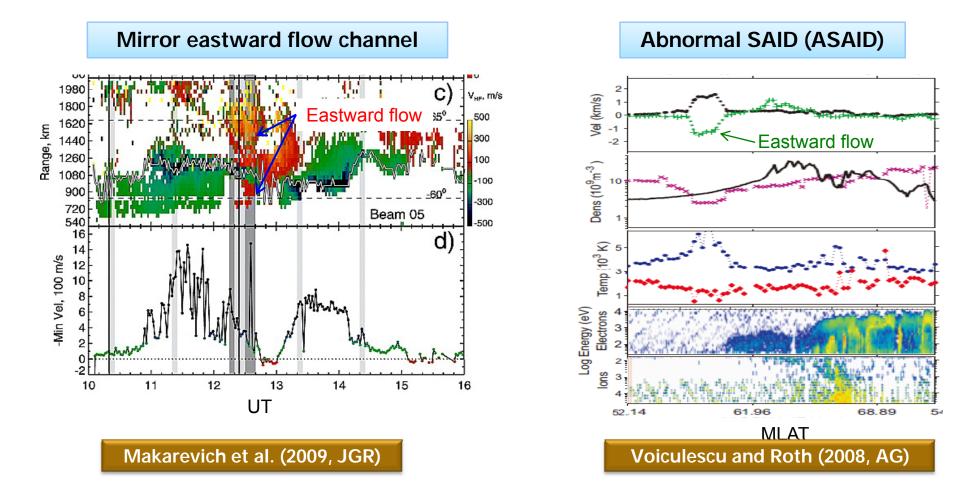
$H^{+*} + H \rightarrow H^* + H^+$

Observation (IMAGE/HENA)



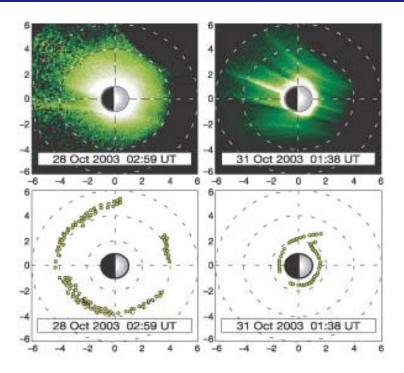
Ebihara and Fok (2004, JGR)

様々なサブオーロラ帯プラズマ流

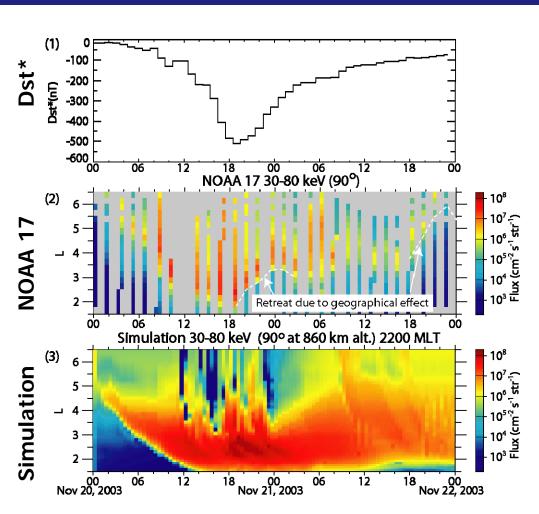


- Westward SAPS is sandwiched by eastward flow (Makarevich et al., 2009, JGR).
- Eastward plasma flow (abnormal SAID) was found (Voiculescu and Roth, 2008, AG).

磁気嵐 ≠ Σサブストーム



Baker et al. (2004, Nature)



Ebihara et al. (2005, JGR)

まとめ

- ■サブオーロラ帯は変化に富む複雑な領域である。
- ■サブオーロラ帯で存在が示唆されている様々な不安定性(交換型不安定性、シアー不安定性、バルーニング不安定性など)の実証は殆どされていない。
- ■サブオーロラ帯は磁気嵐現象の中心現場であり、磁気嵐の理解に最重要な領域である。